

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中

回答表

令和 2 年 10 月 28 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 国際医療福祉大学 教授

氏 名 池田 俊也

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄附金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシーエー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 28 日

現 職 国際医療福祉大学

氏 名 池田 俊也

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中

回答表

令和 2 年 10 月 28 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 慶應義塾大学大学院法務研究科教授

氏 名 磯部 哲

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシーエー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 28 日

現 職 慶應義塾大学大学院法務研究科教授

氏 名 磯部 哲

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中

回答表

令和 2 年 10 月 23 日

申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名 インフルエンザHAワクチン「第一三共」

製品名 インフルエンザHAワクチン「KMB」

製品名 ビケンHA

製品名 インフルエンザHAワクチン「生研」

製品名 沈降インフルエンザワクチンH5N1「北里第一三共」

製品名 沈降インフルエンザワクチンH5N1「ビケン」

現 職 独立行政法人国立病院機構本部総合研究センター長

氏 名 伊藤澄信

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に継承することとしています。
以前、北里第一三共から寄附金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 23 日

現 職 国立病院機構本部総合研究センター長

氏 名 伊藤澄信

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛

回答表

令和 2年 10月 26日

申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 公益社団法人 日本医師会 常任理事

氏 名 釜 范 敏

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北星第一三共ワクチンの生産及び生産技術拠点を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。以前、北星第一三共から寄附金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、
アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。
(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 26 日

現職 日本医師会 常任理事

氏名 釜 范 敏

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛

回答表

令和 2 年 10 月 20 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 川崎市健康福祉局医務監

氏 名 坂元昇

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。以前、北里第一三共から寄附金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 20 日

現 職 川崎市健康福祉局医務監

氏 名 坂元昇

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛

回答表

令和 2 年 10 月 28 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 大阪府枚方市保健所 所長

氏 名 白井 千香

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 28 日

現 職 枚方市保健所長

氏 名 白井 千香

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中

回答表

令和 2 年 10 月 20 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 国立感染症研究所感染症疫学センター 室長

氏 名 多屋馨子

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄附金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☒ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。
(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: UMNファーマ株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 田辺三菱製薬株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アステラス製薬株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☒ 50万円以下
☒ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 全国ワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 北里薬品産業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 20 日

現 職 国立感染症研究所感染症疫学センター 室長

氏 名 多屋 馨子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛

回答表

令和 2 年 11 月 2 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 弁護士 霞ヶ関総合法律事務所 _____

氏 名 中 山 ひとみ _____

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 11 月 2 日

現 職 弁護士 霞ヶ関総合法律事務所

氏 名 中山ひとみ

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 2 年 10 月 22 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: プレベナー13水性懸濁皮下注

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 国立成育医療研究センター生体防御系内科部感染症科診療部長

氏 名 宮入 烈

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・
契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術拠点を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: 日本ワクチン産業協会 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☒ 50万円以下
☒ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 22 日

現 職 国立成育医療研究センター生体防御系内科部感染症科診療部長

氏 名 宮入 烈

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中

回答表

令和 2 年 10 月 27 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 国立感染症研究所 所長 _____

氏 名 脇田 隆字 _____

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ →受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	}	当該年度における受取額
☐ 令和元年度		☐ 50万円以下
☐ 令和2年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 27 日

現 職 国立感染症研究所 所長

氏 名 脇田 隆宇

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛

回答表

令和 2 年 10 月 21 日

申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない

☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 国立国際医療研究センター 国際感染症センター長

氏 名 大曲 貴夫

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオリジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: アステラス製薬株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 ☒ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 田辺三菱製薬株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 ☒ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 ☒ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 21 日

現 職 国立国際医療研究センター国際感染症センター長

氏 名 大曲 貴夫

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛

回答表

令和 2 年 10 月 30 日

申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない

☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職

高知大学・教授

氏 名

横山 彰 仁

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

回答表

平成30年度から令和2年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	} 当該年度における受取額
☐ 令和元年度	
☐ 令和2年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	} 当該年度における受取額
☐ 令和元年度	
☐ 令和2年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 平成30年度	} 当該年度における受取額
☐ 令和元年度	
☐ 令和2年度	

☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	} 当該年度における受取額
☐ 令和元年度	
☒ 令和2年度	

☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度	} 当該年度における受取額
☒ 令和元年度	
☐ 令和2年度	

☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☒ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☒ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☒ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☒ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☒ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: アストラゼネカ →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☒ 令和元年度 } ☒ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アステラス →受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成30年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☒ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 10 月 28 日

現職 高知大学・教授

氏名 横山 彰仁

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)